# 会 議 録

令和3年度第4回 岩舟地域会議

会議の名称

開催日時	令和3年7月28日19時00分 開会 20時59分 閉会
開催場所	岩舟公民館 講義室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職	氏名 別紙1のとおり
その他出席者	等 別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又	は 公開
非公開の別	
傍聴人の数	2名
その他必要事	項
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	1. 開 会
	2. あいさつ
	髙久会長あいさつ
	3. 議事
	①岩舟駅周辺地区まちづくり整備基本計画について (情報提供)
	<説明>
会長	担当課に説明を求める。
担当課	資料に基づいて説明する。
	<質問・意見>
会長	担当課の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。
委員 A	農用地を市街化区域に変更することや道路を新設することは非常に難しく、相当の
	理解と予算がないと実現できない。9回行った「まちづくり検討会」で、地域住民に
	その強い意志があるのか聞きたい。
担当課	6月24日が最後の「まちづくり検討会」で、概ねこれでよろしいということであっ
	た。面的整備や区画整理事業は、非常に長い時間を要すため、狭い道路や交差点を
	広げるなど、先に個別的な課題を進めてもらいたいという話をされた方もいた。今
	後は、このエリアの地元関係者に対し事前に説明したうえで、自治会を通して皆さ
	んに回覧したいと考えている。

委員 B

岩舟駅周辺は前からの懸案事項で、南口周辺の面的整備の実施、幹線道路の新設、周辺地区の面的整備の検討の3段階になっているが、行政の中で一番目的としているものは何になるのか。通常、この面積を考えると岩舟駅南口からまっすぐ南に抜ける道路の方が将来的な計画としていいのでは。また、人口減少している中で面的整備を行って受け入れられるのか、区画整理事業の施行方法は、組合施行なのか公共団体施行なのか聞きたい。

担当課

まず道路設計について、まっすぐにしたほうがいいのでは、というのは検討会のご 意見の中にもあった。新しく交差点を作る場合、警察との協議があり、 交差点や横 断歩道は極力作らないというのが大前提である。そのため、既存の道路を生かした 形がいいということとなり、この案にまとまったという経緯がある。決定している わけではないので、道路の形はあくまでイメージ図として見ていただきたい。

次に面的整備が成り立つのかということであるが、従前の土地の評価があり、その 土地の面積が若干減っても土地の評価は上がる、というところで区画整理事業は成 り立つが、減歩率が高くなることが想定されるので難しい。施行方法の質問と一緒 に説明すると、組合施行となると市から補助金は出るが、地元の負担がかなり大き くなり、かなり厳しいと思う。

しかし、何もしないわけにはいかないので、県道桐生岩舟線の工事等、できることをやっていくという形で、市も県も動いている状況である。

委員 C

道路の線を引いたが、実現がとても難しいのは、住民は全部知っている。だからまっすぐ伸ばせと言っているのだと思う。なんとなく認識がないままに計画を出されて、全体は難しい、農振地は外すのは難しい、まずはここからやろうとなっても地元の人から理解が得られない、ということに絶対になるような計画である。こういう意見はどう反映できるのか。

担当課

この計画は、この地域の人達の「まちづくり検討会」で作成した基本計画である。 これは決定ではなく、イメージとして掴んでもらいたい。例えば、エリアを南側の 半分にするとか北半分にするとか、一部にするとかそういうことも十分考えられる。 この会議では、意見聴取や報告とかあるが、位置的には情報提供となるが、本日色々 と貴重な意見を伺えたので、市の内部や地元の方との話し合いの中でも地域会議か らの意見を報告し、今後協議していきたい。

委員 D

現実的にあまり深く考えないで南口を作り、両側の道路を拡幅した方が時間的にも 非常に役立つのではないか。

担当課

北口のようなアクセス道路を作ればいいということだが、それも一つご意見だと思う。ただせっかく整備するのであれば、多くある課題が一つでも多く解決できる方が良く、その究極のところが区画整理事業ということになる。

委員 E

事業計画を見て、人家を通るっていうのが、一番難しい。道路や、交差点、そういったものを改善しながら作って行くというのは相当な難儀だと思うが、地域の方が

どの程度理解しているのかすごく楽しみにしている。気の遠くなるような事業だが、 できることを願う。

会長 これ以上質問・意見がないようなので、担当課への質問・意見を打ち切ることとす

る。またこれにて担当課には退席いただくこととする。

- 担当課退席 -

②令和5年度地域予算提案事業について

<説明>

会長事務局に説明を求める。

事務局 資料等に基づいて説明する。

<質問・意見>

会長事務局の説明を受けて、各委員より意見を求める。

委員 F 今まで地域の課題についてまとめたものはないのか。

事務局 以前にまとめた地域課題というのはもちろんある。ただ今回、新しい方々が委員に

就任されたということで、新しい視点で地域の課題の抽出をしていただきたい。

<部会>

会長 部会に分かれて検討するよう委員に求める。

一 部会 A、B に分かれて検討 -

各部会長 部会終了後、部会 A、B で出た内容を発表

<説明>

会長事務局に次回以降の進め方について説明を求める。

事務局 資料に基づき説明する。

会長 まちづくり実働組織を交えた地域課題の抽出は、総合政策課の意見聴取も予定されているので、9月の地域会議にまちづくり実働組織の方々に来ていただくよう事務

局に調整をお願いする。

③その他

会長 他に意見等があるか委員、事務局に問う。

委員 D | 前回の会議で、里山の会の話をしたが、市の農林整備課の説明を受け、補助金申請

の書類を作成している状況である。

委員A フルーツパークの駐車場に、遺跡の発掘調査の準備という看板がある。何のための

遺跡調査なのか、果たして何を目的としているのか調べて欲しい。

事務局 来月の地域会議でご報告する。

委員A 旧岩舟町のコスモンは、現在どうなっているのか。

事務局 コスモンについては、旧岩舟町時代の岩舟ブランドのキャラクターだったが、現在

の状況を確認し、次回報告する。

栃木市上下水道事業調査委員会委員の推薦について

<説明>

事務局 栃木市上下水道事業調査委員会委員に深津智子委員を推薦したい旨を説明。

全委員 異議なし

事務局 まちづくり実働組織に関する情報、令和3年度地域まちづくり懇談会ふれあいトー

クの資料について説明。

会長本日の議事は全て終了したため、進行を事務局に返す。

4. 連絡事項

令和3年第5回岩舟地域会議の開催について

令和3年8月25日(水)を予定していることを説明。

事務局以上で本日の会議は終了とする。

- 閉会 -

(会議終了時刻 午後8時59分)

## 別紙1 出席者及び事務局

## 出席者(委員)

会長髙久厚子委員熊倉正志委員小幕實委員越沼和子委員小林仁美委員相良栄委員瀬下敏明委員田中正太郎委員寺澤保之委員永島仁一委員広瀬昌子委員深津智子

## 欠席者 (委員)

副会長斉藤栄吉委員川田とみ子委員川原井正敏委員永田昌弘

#### 事務局

岩崎 充 (岩舟地域づくり推進課課長) 中田 与志人(岩舟地域づくり推進課副主幹) 打木 洋子 (岩舟地域づくり推進課主査) 尾林 俊保 (岩船地域づくり推進課主任)

## その他出席者

安彦 利英 (市街地整備課課長補佐) 関口 諒 (市街地整備課技師)

## 別紙2 会議事項

- 1. 開 会
- 2. あいさつ
- 3. 議事
  - ①岩舟駅周辺地区まちづくり整備基本計画について (情報提供)
  - ②令和5年度実施分地域予算提案事業について
  - ③その他

栃木市上下水道事業調査委員会委員の推薦について

4. 連絡事項

令和3年度第5回岩舟地域会議の開催について 令和3年8月25日(水)午後7時~ 岩舟公民館講義室

5. 閉会

### 資料配布一覧

令和3年度第4回岩舟地域会議次第

岩舟駅周辺地区まちづくり整備基本計画について(情報提供)

資料1 令和4・5年度実施分の地域予算の予算配分について

資料2 令和5年度実施分地域予算提案事業

資料3 部会(ワークショップ)の進め方

資料4 認定まちづくり実働組織に関する情報(R3.7月現在)

地域会議だより

すみよいまちづくりの会「いわふね」コスモス復活プロジェクト事業計画 令和3年度 栃木市まちづくり懇談会ふれあいトーク資料